

第1回 少年たちの夏

P 2

- (1) 中 (2) 夢 (3) 我 (4) 無

(四字熟語) 無我夢中

P 3

- 1 (1) きんこつ (2) かくぎ (3) いただき (4) さてつ
 (5) 洗面器 (6) 訪問 (7) 憲法 (8) 権利
 2 (1) 羽・羊 (2) 上・二 (3) 岩・美 (4) 府・効
 (1) しめすへん (2) りつとう (3) もんがまえ
 (4) わかんむり (5) さら (6) がんだれ
 (7) そうじょう (8) なべぶた (9) にすい
 (10) はつがしら (11) こざとへん (12) のぎへん

P 4

〔文章たんけん〕

- 1 問一 ウ
 問二 ア
 問三 ア
 問四 ウ
 問五 ひきこまれ
 問六 川は、岸辺
 問七 とてつもないカ・左・ぐんぐん
 問八 柔軟性・ねじれても・束

〔別解〕

まきこまれ・助け

〔解説〕

問一・二 「息をするのもくるしいほど」の状況におかれ、家族みんなの顔が次々に「はつきりと」うかんできていることから考える。
 問三 渦につっこんでいく意志があるから出たことばなので、アが正解。
 問四 主造は渦に対しておびえている。その様子を表すのは、ウ。
 問五 19行目の「やばいことになったら、たのむぜ」の「やばいこと」と、23行目の「ぼくになにかあれば」の「なにか」が指している内容を具体的にとらえる。
 問六 次の一文に、「川は……色を変えるらしい。」とある。
 問七 次の段落の内容に着目する。
 問八 自分のいかだの丈夫さを信じて、この事態を乗り切ろうとしているのである。

第2回 進化とはなんだろうか

P 6

〔答え〕イ

〔解説〕

伝↓支↓覚↓構↓変↓絶↓増↓備↓唱の順になる。

P 7

- 1 (1) まきがみ (2) せい い (3) ゆうびんきよく
 (4) とど (5) 勤務 (6) 深呼吸 (7) 度胸
 (8) 混乱
 2 (1) ウ (2) イ (3) ア
 (1) しかし (2) さらに

P 8

〔文章たんけん〕

- 1 問一 ウ
 問二 他の魚のウロコ・インドガン・幼虫
 問三 (1) イ
 (2) それは、すめです。
 問四 アルカロイド・葉脈
 問五 エ

〔解説〕

問一 毛虫と植物が対立した関係にあることを理解したうえで、文と文をつなぐことばを選ぶ。
 問三 (2) 文頭・文末が「それはくためです。」という、理由を説明する表現になっていることに着目。
 問四 次の二文に説明されている。円状に葉脈を噛み切れば、その円の内側にアルカロイドは来ないのである。
 問五 39行目に「このように」とあることに着目。それまでの部分で述べた事例をもとに、「適応」の説明でまとめられている。

第3回 源じいさんの竹とんぼ

P 10

〔答え〕 大自然

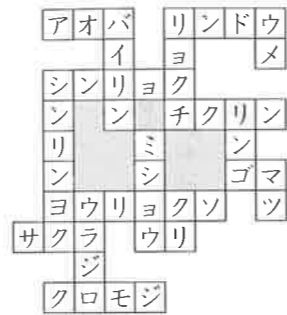


- 1 P 11
- (1) えんちようせん (2) ざいほう (3) ひみつ
 (4) かいこ (5) 網系 (6) 悲劇 (7) 採寸
 (8) 裏地
- 2 (1) エ・キ (2) 伊・ウ (3) オ・カ (4) ア・ク
 (1) フウシャ・かざぐるま (2) ケンブリッ・みもの
 (3) ネンゲツ・としつき (4) ショニチ・はつひ
 (5) セイブツ・なまもの

第4回 体感する宇宙

P 14

〔答え〕 ミカン



- 1 P 15
- (1) しゅうしよく (2) しゅしよく (3) じき
 (4) わす (5) 孝行 (6) 価値 (7) 紅茶
 (8) 冷蔵庫
- 2 (1) ウ (2) ア (3) オ (4) エ (5) イ
 (1) エ (2) オ (3) イ (4) ウ (5) ア

P 12

〔文章たんけん〕

- 1 問一 ア 問二 イ
 問三 ア
 問四 あまり行くな
 問五 ア
 問六 町の子や社宅の子
 問七 イ
 問八 エ

解説

問一 さまざまな品物が「ぼくら」の町に入ってきたことによる変化をとらえる。
 問二 「すみの方に追いやられたような気持ちになりました」とあることから考える。
 問三 「大手をふる」は、歩くときに周囲を気にせず、両手を大きくふることで、ここから、他人に遠慮をしない様子を表すことばとして使われる。
 問四 社宅の子や町の子が源じいさんの家へ行くことに対しての「文句」であることから考える。
 問五 直後の「あまり効きめがあったので」に着目。初めは文句を言われても「当たり前だ」といった顔つきで言い返して「きた」「同級生」の態度がどう変化したか。
 問六 「ぼくら」が、源じいさんの家に来てほしくないと思っている相手は、この同級生一人だけではない。どんな人たちに来てほしくないかと思っているのか。
 問七・八 源じいさんのくらしのめんどうをみているようなことを言い、うそをついてしまったと「こうかい」しているのである。

P 16

〔文章たんけん〕

- 1 問一 A イ B ア C エ
 問二 月があるはずの位置
 問三 加速度を測ること
 問四 (初め) ロケットの窓 (終わり) 位置との関係
 問五 誤差
 問六 水と電気を作り出すため。
 問七 ウ

解説

問一 A ロケットを「ふかす時間」の話題のあとに「ふかす方向」の話題を並べている。B 「加速度を測る」具体例があとにあげられている。C ロケットが目的地へ向かう方法の話題から「必需品」の話題へと転換している。
 問二 次の段落に「月に行くのであれば、何月何日に月があるはずの位置というのを調べるわけです」とあることに着目する。
 問三 二つあとの段落で「宇宙空間を目的地に向かって進むためには、加速度を測ることが必要です」と説明している。
 問四 続く二つの段落で説明されている。
 問五 ふかす力や方向を「調整」することで、何を「軌道修正」するのかをとらえる。
 問六 生存のために必要なものとして「水」「電気」をあげていることをおさえる。
 問七 ウ 第五段落に「宇宙ではGPSは使えません」「GPSがなくても大丈夫です」とあるので、本文と合わない。ア 第五段落で述べられている。イ 第四段落の内容と合う。エ 最後の段落の内容と合う。

第5回 散歩の唄うた

P 18

〈答え〉ついたのいつ(？)

解説

会場の人たちのおしゃべりは、初めから読んでも終わりから読んでも同じことばになっている。「対たいのタイツ」に続くことばは、この逆の音「ツイタノイツ(着いたのいつ)」になる。

- 1 P 19
- (1) たんじょう (2) いよく (3) ざっし (4) つくえ
 (5) 昨晚 (6) 感激 (7) 姿 (8) 仁愛

P 20

〔文章たんけん〕

- 1 問一 (1) ア (2) イ (3) イ

問二 エ

問三 イ

問四 ア

問五 ウ

問六 (1) イ (2) ぶらさがって

問七 妻 (別解) 子供たちのオカーチャマ)

問八 ウ

問九 エ

問十 ア

解説

問二 14・15行目の「一本のローソクのように／燃えていたのだ」、21行目「お前達の焰ほらをお探さがし」などに比喩ひゆが用いられている。

問三 父母の呼び方そのものに加え、かたかなの表記からも、幼おとさやたとどしさが感じられる。

問四 子供たちにとっての父にあたる存在そんざいが、自分にはないということ。

問六 ——線⑤の直前の「そのとき」は、17・18行目の内容を指している。「お前達もいつかは／がらんどうの空をもつだろう」とは、子供たちの父である「俺おれ」がいなくなる(＝死ぬ)日ひがくるということを表している。

問七 13～16行目に、「俺」の妻が「ローソクのように／燃えていた」とある。

問九 問六で見た「そのとき」のことである。

問十 「お前達」は「あかりと 爆はく」を指している。

第6回 地球環境のしくみかんきょう

P 22

- (7) (1) 糸 (2) 色 (3) 絶 (4) 文 (5) 寸 (6) 対
 (8) 寺 (9) 特 (10) 制 (11) 衣 (12) 製

解説

二人の会話は、「ウチにも遊びに来てね。絶対だよ。」「特製のケーキが楽しみだわ。」となる。

- 1 P 23
- (1) ひひょう (2) ちよしゃ (3) そ (4) しゃくど
 (5) 胃腸 (6) 窓 (7) 演奏 (8) 並木
 (1) ア (2) ウ (3) オ (4) エ (5) イ
 (6) ウ (7) ア (8) エ (9) イ (5) 非
 (1) 無 (2) 未 (3) 不 (4) 未 (5) 非
 (6) 不 (7) 無 (8) 然 (9) 性 (10) 然 (11) 性 (12) 化 (13) 化

P 24

〔文章たんけん〕

- 1 問一 地球の温暖化によって、南極や北極の陸地の上にある雪や氷が溶けて、海に流れ出すから。

問二 エ

問三 土地が低い

問四 a エ b イ

問五 吸収したり、吸収した熱をふたたび放出して地表にもどす

問六 A エ B イ

解説

問一 28行目に「海の水が増える原因は」とあるので、この段落の内容をまとめる。

問二 直前に「つまり」とあるので、□には「これらの島には住めなくなってしまう」を言いかえて説明した内容が当てはまる。

問三 ツバルが海の水が増えることで深刻な影響えいぎょうを受けるのは、「土地が低いため」(13行目)で、これは他の国や地域でも当てはまることである。

問四 この段落は、海に浮かんでいる氷山が溶けても海面の高さに、影響はないということを補足的ほそくに説明している。

問五 43行目に「地球の場合には」とあるように、「二酸化炭素のせいで地球が温暖化する」理由は、43～50行目に説明されている。

問六 □は海の水が増えること、◎は二酸化炭素が地球にできた熱を閉じこめることに関係した小見出しを選ぶ。